

## 令和5年度事業計画

新型コロナウイルス感染症は沈静化を見せ始め、政府は感染症法上の分類を2類相当から季節性インフルエンザと同等の5類への移行を決定した。また、マスク着用を個人の判断に委ねるとの政府の方針を受けて、3月1日には「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」が改訂され、バスにおける新型コロナウイルス感染症対応は大幅に緩和された。

バス事業はこれまで3年間、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策による外出制限や移動自粛の影響を受けて、業績は大きく悪化し事業の存続が危ぶまれる状況の中、国や県、市町村などの支援を受けながら懸命に事業を維持してきたが、漸く回復の兆しが見えてきたところとなった。

しかし、事業経営に大きなウェイトを占める燃料価格は依然として高止まりの状況で推移し事業の足枷となっているほか、慢性的な運転者不足に加えコロナ禍で減少した運転者の確保と時間外労働が年間960時間に制限される2024年問題、EVシフトなど社会的な要請である環境問題への対応など、バス事業にはさまざまな課題が山積している。

岡山県バス協会では、バス事業が新型コロナウイルス感染症により疲弊した状況から脱却するとともに、こうした様々な課題に対応して安全安心かつ安定的なバス輸送の維持に向けて、日本バス協会、中国バス協会など関係団体や国、県、警察、市町村など行政との連携・協力を一層推進するため、会員相互の協力のもと、令和5年度において次の事項を重点的に実施することとする。

### 《令和5年度事業計画》

#### 1. 総会、役員会、委員会、部会の開催

- ①通常会員総会
- ②役員会（理事会）
- ③監事会
- ④財務委員会

- ⑤運営委員会
- ⑥貸切委員会
- ⑦技術委員会
- ⑧事故防止対策委員会
- ⑨補助金運用委員会
- ⑩岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会
- ⑪バスの日記念事業検討部会等各部会
- ⑫西口バスターミナル運用協議会・西口バスセンター運営委員会

## 2. 日本バス協会、中国バス協会への参加出席

- ①日本バス協会総会、役員会、委員会等各会議
- ②中国バス協会総会、役員会、委員会等各会議

## 3. アフターコロナ、ウィズコロナにおけるバス利用促進等の取り組み

- ・ バス事業（乗合・貸切）に関する調査、報告
- ・ 関係機関、団体に対する支援策の陳情・要望
- ・ 国、自治体等と連携した日常生活における移動等に関するバス利用促進
- ・ 国、自治体等の観光振興施策と連携した団体旅行、広域移動への対応による貸切バス・高速バスの利用促進
- ・ その他対応策についての情報共有

## 4. バス輸送改善事業

- ・ 岡山駅東西バスターミナル利用者の利便性向上、安全かつ効率的な運用を図るための関係機関との協議、施設等の整備・運営
- ・ ICカードの利用促進
- ・ 県内各バス停の整備
- ・ バスの日記念事業でのサービス向上運動、バス利用促進
- ・ バスロケーションシステム、パークアンドバスライド、バス優先通行措置等の推進
- ・ 渋滞対策、違法駐車対策等輸送環境改善に向けた取組
- ・ ノンステップバス・ワンステップバス等の導入促進
- ・ バス路線案内表示等の整備

- ・ 貸切バス事業者と旅行会社との意見交換や近隣ブロックの貸切バス事業者との情報交換等による健全な事業運営並びに訪日外国人旅行者の受入環境の整備

## 5. 安全輸送体制の確保

- ・ 国土交通省策定の「事業用自動車総合安全プラン2025」による安全対策等の周知と目標達成に向けての取組の推進
- ・ 「安全・安心な貸切バスの運行を実現するための総合的な対策」の実効性を高めるための貸切事業者への情報提供及び指導
- ・ 運輸安全マネジメントの確実な取組みに向けての指導
- ・ 飲酒運転防止のための対策の実施に向けた「飲酒運転防止対策マニュアル」の周知徹底
- ・ 車内事故防止のためのキャンペーンの実施による利用者への「ゆとり乗降」の啓発と運転者に対する「ゆとり運転」による安全運行の徹底
- ・ バス優先発車の周知及び啓発
- ・ 信号機のない横断歩道における「歩行者優先」の徹底
- ・ 関係各方面へのバスの円滑な運行に向けての協力依頼
- ・ シートベルト着用の啓発
- ・ 運輸安全マネジメント研修、運行管理者講習、運転者適性診断、ドライバー研修（実技）等の積極的受講の推進
- ・ 安全運転教育、車内事故防止等に効果的なドライブレコーダー・デジタコ導入の促進
- ・ 交差点右左折時一旦停止による安全確認の推進
- ・ 貸切バス事業の適正化を図るための一般社団法人中国貸切バス適正化センターによる貸切バス事業の巡回指導についての支援
- ・ 健康管理や睡眠時無呼吸症候群の検査等の取組みの啓発と支援
- ・ 脳疾患・心疾患の検査等の取組みの啓発と支援
- ・ 「貸切バス事業者安全性評価認定制度」の周知及び現地訪問審査の協力
- ・ 安全輸送体制確立に向けたゆとりある勤務体制構築、運転者不足問題に対応した関係機関との協働

## 6. 環境対策の推進

- ・ 環境対応車両の導入に努め、アイドリングストップ等エコドライブの推進
- ・ E V、F C V等次世代自動車の導入及びその課題解決に向けた検討
- ・ 「自動車点検・整備推進運動」等排出ガスによる大気汚染の防止対策の推進

#### 7. 運輸事業振興助成補助金の適切な運用

- ・ 岡山県から交付される運輸事業振興助成補助金について、「補助金運用委員会」「事故防止対策委員会」「運営委員会」「貸切委員会」等からの意見を反映し、適切な運用を図る

#### 8. 各種イベントへの参画等バス利用促進

- ・ 「こどもの日」や「バスの日」においてバス利用の魅力を周知し、将来のバス利用者の拡大を図る
- ・ 「岡山県公共交通教室連携会議」などバス利用促進につながる行事、イベントへの積極的な参加
- ・ おかやまマラソンを始めとした各種イベントにおける安全・安心なバス輸送の提供

#### 9. 陳情・要望等

- ・ バス事業の振興、運賃制度、安全対策、環境対策、バリアフリー及び渋滞対策などに係る税制、予算、制度及び対策についての関係機関への陳情・要望
- ・ 旅行業者との協働を行う上で、バス事業にかかる安全対策・事故防止対策の周知と関係行政機関への監査体制の整備要望
- ・ 新型コロナウイルス感染症等の感染拡大や燃料高騰、運転者不足等の要因によるバス事業への影響に対する支援要望

#### 10. その他

- ・ 行政等からの広報等への協力
- ・ 各種統計資料等の作成、配布
- ・ ホームページの運用等広報活動